

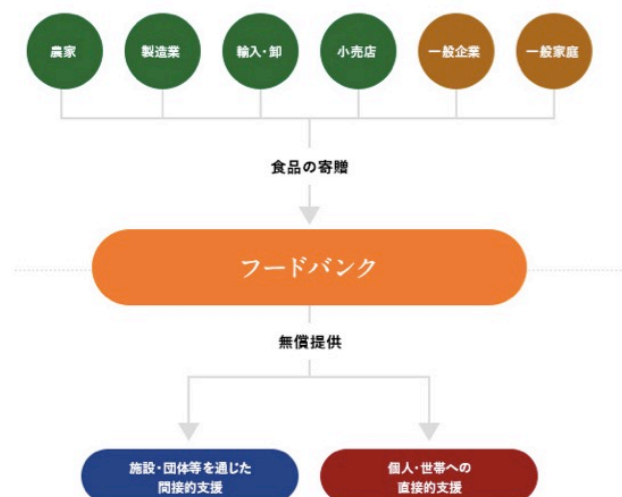


これから活動を始められる方へ

あなたがやりたい事はフードバンク活動でしょうか？

日本ではまだフードバンク活動が定義されていません。唯一すべてのフードバンク団体で共通している取り組みは、食品の寄贈を受け必要な人や施設・団体へ繋ぐ事のみです。

日本フードバンク連盟ではフードバンク活動を、以下のように集める活動（図の上部分）と配る活動（図の下部分）に分け、その中でも配る対象を施設・団体と個人という2つのカテゴリーに分類しています。



フードバンク発祥の地であるアメリカでは、企業などから集めた食品を福祉施設・団体など”個人を支援する組織“に届けることをフードバンク活動と呼び、直接個人へ手渡したり郵送したりする取り組みはパントリー（食料庫）活動と呼ばれています。近年、パントリー活動も国内で広がりを見せています。

これから活動を始める方は、まずは 1) 食品をどこから集め 2) どこに配りたいのか、3) どのように集め、4) どのように配りたいのか、この4点を絞っていくことをお勧めします。



ビジネスモデルは考えていますか？

もし、すべてオンライン上で食品のマッチングをするなどではなく、実際に食品を扱うようになれば、フードバンク活動には設備費や運搬費など多くの資金がかかります。その資金をどう捻出するつもりか、もし寄付を募って活動するのであれば、どのような寄付者を見込めるのかなどプランを立てる必要があります。



まずは上記のポイントを踏まえた上で、当財団の東京オフィスを訪問いただくか、お電話、またはホームページのお問い合わせフォームからご相談ください。

公益財団法人 日本フードバンク連盟 お問い合わせ先
〒111-0053 東京都台東区浅草橋 4-5-1 水田ビル 3F
TEL : 03-5825-4051 FAX : 03-5825-4074